

第6号様式の2（第5条関係）

平成29年 3月 31日

（宛先）流山市議会議員 海老原 功一 様

交付議員名 菅野 浩考



流山市議会政務活動費収支報告書

流山市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第3項の規定により、
28年度政務活動費に係る収支を下記のとおり報告します。

記

1 収 入

流山市議会政務活動費 480,000— 円

2 支 出

（単位：円）

項 目	金 額	内 訳
調 査 研 究 費	—	
研 修 費	42,245	
広 報 費	319,566	
広 聴 費	—	
資 料 作 成 費	16,309	
資 料 購 入 費	—	
人 件 費	—	
事 務 所 費	—	
その他の経費	—	
合 計	378,120	

3 残 額 101,880円



政務活動費会計帳簿(平成28年度)

年月日	収入	支出	残額	備考	
H28.4.25	480,000	0	480000	政務活動費 振込	
H28.4.28		54,000	426,000	広報費(個人)	11
H28.4.29		360	425,640	広報費(個人)	12
H28.5.6		103	425,537	広報費(個人)	13
H28.5.8		103	425,434	広報費(個人)	14
H28.5.10		70,200	355,234	広報費(個人)	15
H28.5.29		4,018	351,216	広報費(個人)	16
H28.5.30		7,491	343,725	広報費(個人)	17
H28.6.1		4,536	339,189	広報費(個人)	18
H28.6.16		140	339,049	広報費(個人)	19
H28.6.18		6,000	333,049	研修費	5
H28.6.18		2,720	330,329	交通費(緒ヶ崎駅→中川駅)	1~4
H28.6.19		11,505	318,824	宿泊費	6
H28.7.31		500	318,324	研修費	7
H28.11.4		2,350	315,974	資料作成費	20
H28.11.19		180	315,794	広報費(個人)	30
H28.12.13		279	315,515	資料作成費	31
H28.12.13		4,001	311,514	広報費(個人)	22
H29.1.10		14,035	297,479	広報費(個人)	23
H29.1.10		1,058	296,421	広報費(個人)	24
H29.2.6		41	296,380	広報費(個人)	25
H29.2.14		160	296,220	資料作成費	32
H29.2.17		20,000	276,220	研修費	10
H29.2.17		1,520	274,700	交通費(緒ヶ崎駅→参宮橋駅)	8~9
H29.3.12		60	274,640	資料作成費	34
H29.3.12		20	274,620	資料作成費	33
H29.3.13		70	274,550	資料作成費	35
H29.3.21		13,370	261,180	資料作成費	36
H29.3.26		113,400	147,780	広報費(個人)	28
H29.3.30		45,900	101,880	広報費(個人)	29
合計	480,000	378,120	101,880		

研修費
(研究会・研修会等参加に係る個別経費等)

年月日	適用項目	金額	領収書番号	備考 NO.
2016.6.18	参加費	6,000	5	日本環境学会第42回研究発表会
H28.6.18と19日	交通費	2,720	1～4	旅費等支出内訳書(鰯ヶ崎駅⇄中川駅)
H28.6.19	宿泊費	11,505	6	領収書あり
H28.7.31	参加費	500	7	流山子育てネット 研修費
H29.2.17	参加費	20,000	10	青少年育成アドバイザー養成講習費
H29.2.17	交通費	1,520	8～9	旅費等支出内訳書(鰯ヶ崎駅⇄参宮橋駅)
計		42,245		

調査研究費 (研修費)

実施日	平成28年6月18日実施
場所及び 視察項目	日本環境学会 第42回研究発表会
参加者名	菅野浩考
費用合計	¥20,225

[illegible]

鰯ヶ崎→中川(神奈川県) 2017年06月18日08:30到着

06:29発→08:22着 1時間53分(乗車1時間20分)



乗換: 3回

55km

① 現金優先: 1,090円

定期券 通勤: 1か月 38,690円 / 3か月 110,290円 / 6か月 205,080円

06:29	鰯ヶ崎	乗車位置: 前[2両]
3駅	流鉄流山線・馬橋行	170円
06:36着 06:42発	馬橋	乗車位置: 中/後[10両]
20駅	J R 常磐線・代々木上原行 1番線発→1番線着	710円
07:28着 07:42発	表参道	乗車位置: 中/後[10両]
7駅	東京メトロ半蔵門線急行・中央林間行 3番線発→1番線着	
08:07着 08:20発	あざみ野	
	横浜市営地下鉄ブルーライン・湘南台行 1・2番線発→1番線着	210円
08:22	中川(神奈川県)	

中川(神奈川県)→新横浜 2017年06月18日20:30到着

20:09発→20:23着 14分(乗車14分)

現金優先: 270円

定期券 通勤: 1か月 10,390円 / 3か月 29,620円 / 6か月 56,110円

乗換: 0回

9.4km

20:09



中川(神奈川県)

6駅



横浜市営地下鉄ブルーライン・湘南台行 1番線発→1番線着

270円

20:23



新横浜

新横浜→中川(神奈川県) 2017年06月19日08:30到着

08:13発→08:27着 14分(乗車14分)



乗換: 0回

9.4km

現金優先: 270円

定期券 通勤: 1か月 10,390円 / 3か月 29,620円 / 6か月 56,110円

08:13 新横浜

6駅



横浜市営地下鉄ブルーライン・あざみ野行 2番線発→2番線着

270円

08:27 中川(神奈川県)

① - 4

中川(神奈川県)→鰭ヶ崎 2017年06月19日20:30到着

18:21発→20:18着 1時間57分(乗車1時間31分)



乗換: 3回

55km

現金優先: 1,090円

定期券 通勤: 1か月 38,690円 / 3か月 110,290円 / 6か月 205,080円

18:21	中川(神奈川県)	乗車位置: 前/中/後[6両]
	横浜市営地下鉄ブルーライン・あざみ野行 2番線発→1・2番線着	210円
18:24着 18:35発	あざみ野	乗車位置: 中/後[10両]
11駅	東急田園都市線準急・押上行 2番線発→6番線着	710円
19:06着 19:13発	表参道	乗車位置: 中/後[10両]
20駅	東京メトロ千代田線・柏行 2番線発→2番線着	
20:02着 20:10発	馬橋	
3駅	流鉄流山線・流山行 1・2番線発	170円
20:18	鰭ヶ崎	

①-5

領収証

菅野浩考

様

日本環境学会第42回研究発表会参加費として
下記の通り領収しました

一般会員

☐ 5,000 円

☒ 6,000 円

(早期振込割引)

2016年6月18日・19日

日本環境学会第42回研究発表会実行委員会

実行委員長 小堀洋美

横浜市都筑区牛久保西3-13-1

(東京都市大学環境学部 減研究室気付)

①-6

領収書

(RECEIPT)

菅野浩考 様

¥11,505

但し

上記正に領収致しました。

日付: 2016/06/19

No. 321780 - CO

大
印
紙



新横浜国際ホテル

〒222-0033

横浜市港北区新横浜3-18-1

TEL. 045-473-1311 (代表)

6月-②

日本環境学会 第42回研究発表会 プログラム(概要)

1. 開催日時: 2016年6月18日(土)、19日(日)

2. 会場: 東京都市大学横浜キャンパス

〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1

市営地下鉄ブルーライン「中川駅」から徒歩7分

3. 費用

① 参加費(予稿集代含む)

一般・シニア会員: 6,000円 学生会員: 4,000円 非会員: 7,000円 (4月27日以降に振込の場合)

② 予稿集代: 2,000円 (追加購入、あるいは予稿集だけ購入の場合)

③ 懇親会費: 一般・シニア会員: 5,000円 学生会員: 3,000円 (当日の申し込みは1,000円増し)

④ 昼食(弁当)代: 1食(お茶付き) 800円

学内の食堂は土・日曜は営業しません。会場周辺には飲食店が若干ございます。

※お弁当を希望される方は6月10日(金)までに参加費等とともに振込みをお願いします。

この期日以降に振り込まれた場合、お弁当の受付は致しません。

(11日以降にお振り込み頂いた代金は返金致しませんのでご注意ください)

4. 参加申込について

①事前参加申し込み: 所定の振込用紙にてのお支払いをもって参加申し込みとします(振込み手数料はご負担願います)。

②当日参加申し込み: 会場にて受け付けます。

※領収書をご希望の方は当日にお申し出ください

※参加費を納入されて研究発表会をご欠席された場合、納入した参加費の払い戻しは致しません
が、予稿集はお送りいたします。

5. 第42回研究発表会実行委員会

委員長: 小堀洋美

事務局: 咸 泳植(事務局長, 会計, 懇親会, 設営, 会場担当),

横田樹広(プログラム作成, 予稿集確認, 設営, 会場担当),

萩原 豪(当日会場運営, 懇親会会場担当, 受付),

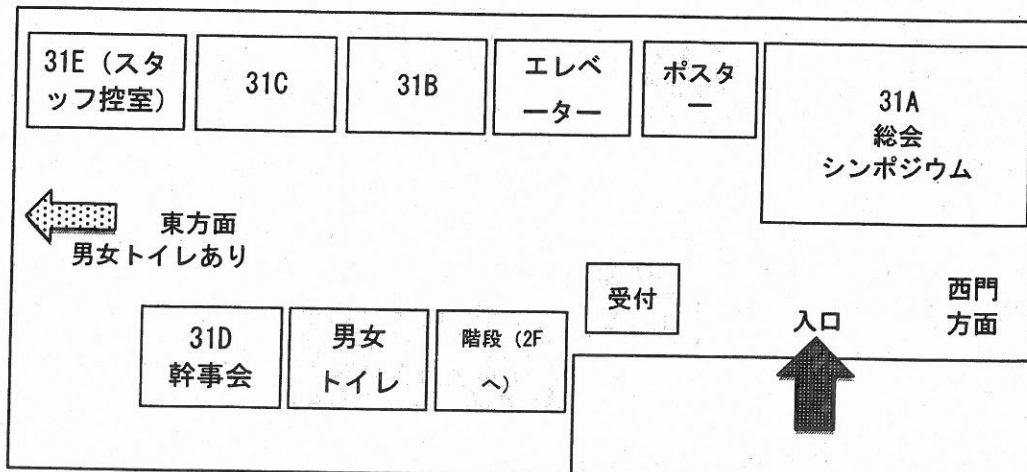
渡末 絢(当日会場運営, 懇親会会場担当, 受付),

佐藤克春(当日会場運営, 予稿集確認, 広報)

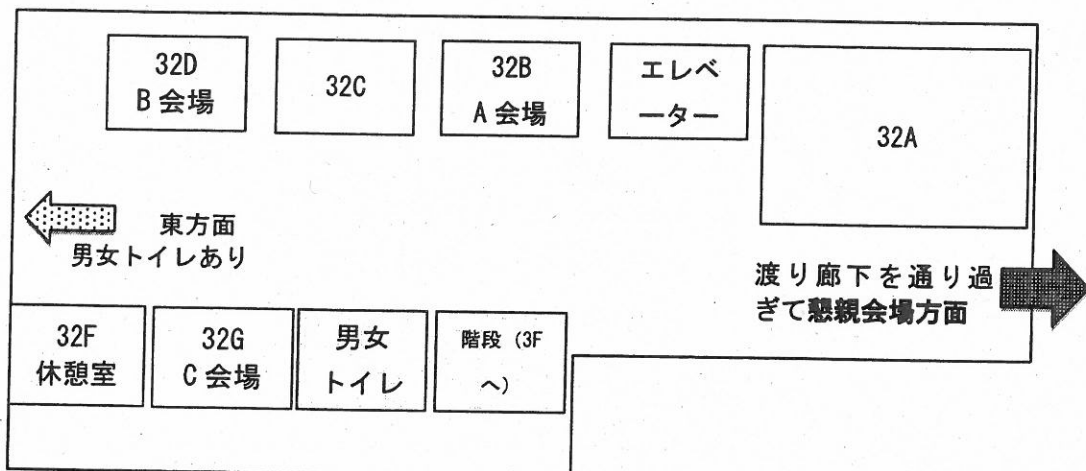
〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1 東京都市大学環境学部咸研究室

E-mail: jaes2016@jaes.sakura.ne.jp

会場配置図 3号館1階



会場配置図 3号館2階



総会・シンポジウム：31A教室

A会場：32B教室

B会場：32D教室

C会場：32G教室

幹事会：31D教室

休憩室：32F教室

ポスター発表：31A教室前（ロビー）

懇親会場：食堂2階カフェー

【重要】口頭発表を予定されている皆様へ

- ・口頭発表は発表12分、質疑応答3分の計15分です。
- ・セキュリティの都合上、口頭発表にて液晶プロジェクターを使用する場合は、パーソナルコンピューターをご自身でご用意下さい。接続はVGA端子(ミニD-Sub 15pin)です。この端子以外を利用する方で変換ケーブルが必要な場合は、必ずご自身でご持参下さい。大会事務局では対応致しかねます。

全体プログラム

※ 報告者の発表日時、演題などについては、同封のプログラムを必ずご確認ください。

■ 1日目 6月18日(土) 受付 9:30～

※【 】内は発表番号

	A会場 (32B教室)	B会場 (32D教室)	C会場 (32G教室)
	廃棄物・都市問題	エネルギー①	大気汚染
10:00	【A-1】	【B-1】	【C-1】
10:15	【A-2】	【B-2】	【C-2】
10:30	【A-3】	【B-3】	【C-3】
10:45	【A-4】	【B-4】	【C-4】
11:00	休憩 (15分)		
	環境経済学・環境政策①	エネルギー②	土壌・水質①
11:15	【A-5】	【B-5】	【C-5】
11:30	【A-6】	【B-6】	【C-6】
11:45	【A-7】	【B-7】	【C-7】
12:00	【A-8】		【C-8】
12:15 	休憩・昼食		
13:30	幹事会 (31D教室)		
13:30 	総会 (31A教室)		
14:30	三木千壽学長 (東京都市大学) 挨拶		
14:30	休憩 (15分)		
14:45 	シンポジウム (31A教室)		
18:00			
18:15 	懇親会 (食堂2階カフェー)		
20:15	吉崎真司副学長 (東京都市大学) 挨拶		

■ 2日目 6月19日(日) 受付 8:30~

※【 】内は発表番号

	A会場 (32B教室)	B会場 (32D教室)	C会場 (32G教室)
	震災・災害関連	生態系・生物多様性	土壌・水質②
9:00	【A-9】	【B-8】	【C-9】
9:15	【A-10】	【B-9】	【C-10】
9:30	【A-11】	【B-10】	【C-11】
9:45		【B-11】	【C-12】
10:00		休憩 (15分)	
	環境教育・環境哲学①	環境経済学・環境政策②	地球環境
10:15	【A-12】	【B-12】	【C-13】
10:30	【A-13】	【B-13】	【C-14】
10:45	【A-14】	【B-14】	【C-15】
11:00	【A-15】	【B-15】	【C-16】
11:15		休憩 (15分)	
	環境教育・環境哲学②	環境教育・環境哲学③ 自由論題	
11:30	【A-16】	【B-16】	
11:45	【A-17】	【B-17】	
12:00	【A-18】	【B-18】	
12:15		【B-19】	
12:30	休憩・昼食 ポスター発表 (31A教室前 (ロビー))		
13:30			
13:30	企画セッション【K-1】	企画セッション【K-2】	
15:30			

第 42 回日本環境学会 公開シンポジウム

2016 年 6 月 18 日 (土) 14:45~18:00 東京都市大学横浜キャンパス 3 号館 31A 教室

「多様な連携による日本の市民科学の新たな挑戦」

—身近な生物と水の流れの視点から—

市民は科学研究の長い歴史の中で、その発展に貢献してきたが、科学者の登場とその後の科学の高度化・細分化により、科学は多くの市民にとって、理解し難い、遠い存在となっている。一方、気候変動や巨大地震による広範囲で急激な環境や生物多様性の変化を長期的に把握するためには、従来の研究者や行政による限定的で厳密な調査・研究だけでは不十分で、市民による広域的、長期的な調査・研究を可能にする市民科学への社会的な要請が高まっている。市民科学は多くの国で長い歴史をもち、その定義も多様である。しかし、最近では、市民科学とは、「市民が科学研究のプロセスに関わること」との定義が国際的にも定着し、その成果が研究、生涯教育、社会の課題解決に活かされている。特に欧米では、情報技術の進化と相まって、過去 10 年間に市民科学の著しい発展が見られたが、日本では今後の進展に向けて挑戦すべき課題も多い。本シンポジウムでは、1) 市民科学の最近の動向とその可能性を把握すると共に、2) 日本の市民参加型調査の事例とその課題、3) 多様な連携による市民科学の最近の事例を踏まえて、日本の市民科学の進展に向けた課題の整理、具体的な対応策、多様な連携の在り方について、参加者とともに考え、議論を深める。

プログラム

第1部 講演

司会 咸泳植氏 (東京都市大学・准教授)

1. 市民科学とは？その新たな可能性

小堀洋美氏 (東京都市大学・特別教授)

2. 日本の市民参加型調査事例とその課題

廣瀬光子氏 ((一社)生物多様性アカデミー・研究員)

3. 市民主導による市民科学としての水みちの検証とその保全活動

神谷博氏 (水みち研究会代表)

4. NPO 主導による全国規模の web を用いた生き物調査の成果と課題

小河原孝生氏 (NPO 法人生態教育センター・理事長)

5. 下水道の新たな展開と行政主導による市民科学プロジェクトの実践

加藤裕之氏 (国土交通省 水管理・国土保全局下水道部・流域管理官)

第2部 総合討論：市民科学のすそ野を広げるには？

司会：小堀洋美氏

パネリスト：小河原孝生氏、加藤裕之氏、神谷博氏、咸泳植氏、廣瀬光子氏

参加費：無料

参加申し込み方法：事前の申し込みは不要 (先着順、300 名)

主催：日本環境学会 協力：国土交通省、横浜市、東京都市大学、(一社)生物多様性アカデミー

一般報告プログラム（連名の場合、○印 報告者）

1日目 6月18日（土）

<A会場：32B 教室>

【座長：久野勝治】

10:00 A-1 関東地域における室内ダスト中の有害金属濃度に関する研究

○伊藤杏・関内瞳・咸泳植（東京都市大学環境学部）

10:15 A-2 ブラウン管パネルガラス粉末および貝殻粉末を原料とした造粒焼結体を用いたリン再循環利用システム

○中澤亮二・佐々木直里・田中真美・小山秀美・平井和彦（東京都立産業技術研究センター）・

坂本浩介・松浦里江・金牧彩・南晴文（東京都農林総合研究センター）・

阪口員一・高橋知己・山崎文男（パナソニック株式会社アプライアンス社）

10:30 A-3 食品循環資源を用いた堆肥製造と品質の事例紹介

○長屋祐一（三重大学大学院生物資源学研究科）・小林隆（株式会社エム・シー・エス）

10:45 A-4 茶殻を利用した雑草防除に関する研究

○原田ふみえ・千蔵裕香・石本弘治（第一工業大学自然環境工学科）

【座長：知足章宏】

11:15 A-5 原発立地による地域経済への影響

上園昌武（島根大学法文学部）

11:30 A-6 原発立地地域の経済分析 ―福井県美浜町を事例に

藤原遥（一橋大学大学院経済学研究科）

11:45 A-7 水素社会へのロードマップは低炭素社会に向かっているか

近江貴治（中村学園大学）

12:00 A-8 中国の都市生活廃棄物問題と政策

北川秀樹（龍谷大学政策学部）

<B会場：32D 教室>

【座長：八木正】

10:00 B-1 再生可能エネルギー優先社会を目指す世界動向と日本の課題

和田武（和歌山大学）

10:15 B-2 京都府内の地球温暖化防止活動における連携・協働の状況

○豊田陽介（特定非営利活動法人気候ネットワーク）・野田浩資（京都府立大学公共政策学部）

10:30 B-3 中国におけるバイオマスペレットの現状と課題

任艦航・佐藤高晴（広島大学総合科学研究科）

10:45 B-4 ISA を主導するインドの諸活動と意義

和田幸子（元神戸市外国語大学）

【座長：豊田陽介】

11:15 B-5 ひおき小水力発電推進協議会の取り組みと地域再生

八木正（鹿児島国際大学経済学部）

11:30 B-6 南九州における畜産廃棄物とバイオマス発電

八木正（鹿児島国際大学経済学部）

11:45 B-7 地域におけるエネルギー自立の課題と可能性 —東広島市を例にして（2）—

佐藤高晴（広島大学総合科学研究科）

<C会場：32G 教室>

【座長：近江貴治】

10:00 C-1 幹線道路におけるPM_{2.5}の距離別減衰調査の結果について

神戸治夫（川崎から公害をなくす会）

10:15 C-2 PM_{2.5}汚染とみどりの保全 —神社・寺院・教会における調査から—

神戸治夫（川崎から公害をなくす会）

10:30 C-3 横浜市における大気汚染物質の輸送パターンと負荷量の特性

奈良島弘也（東京都市大学環境情報学部）・○駒谷一樹・咸泳植（東京都市大学環境学部）

10:45 C-4 1時間値、日平均値、月平均値による行政測定局のNO_x計の点検事例

天谷和夫（元群馬大学）

【座長：長屋祐一】

11:15 C-5 土壌を構成する無機質粒子の粒径組成と表層土の物質循環との関連性

咸泳植（東京都市大学環境学部）

11:30 C-6 関東地域の一般家庭の庭と公園の表層土における有害金属濃度に関する研究

○江口詩門・加藤徳崇・千石遼介・山岸陸・吉開成棋・咸泳植（東京都市大学環境学部）

11:45 C-7 保水剤の土壌施用方法が土壌水分率と植物生育に及ぼす影響

○前田良之・勝田あかり・松田香里（東京農業大学）・阪本繁・野木幸三（日本触媒）

12:00 C-8 廃水処理において亜酸化窒素の生産と窒素除去を両立させるC/N比の検討

○森脇芙美・多羅尾光徳（東京農工大学大学院）

2日目 6月19日(日)

<A会場:32B 教室>

【座長:佐藤克春】

09:00 A-9 原子力災害の被災地支援の可能性について

川上直哉 (NPO 法人東北ヘルプ)

09:15 A-10 地域住民の復興支援員に対する意識と復興に対する評価

○桜井良 (立命館大学政策科学部)・

奥田(野元)加奈・塚原大介(ふくしま連携復興センター)・

09:30 A-11 ICRP 公衆被ばく線量限度 1mSv/年の設定根拠およびリスクレベルについて

小野塚春吉(公益財団法人政治経済研究所)

【座長:小野塚春吉】

10:15 A-12 富山県立イタイイタイ病資料館の課題

林節男(元富山県立大学短期大学部)

10:30 A-13 四日市公害資料館開館1周年と今後の課題

栗屋かよ子(元四日市大学)

10:45 A-14 干し柿作り体験教育を通じて地域の農業を伝える

林節男(元富山県立大学短期大学部)

11:00 A-15 横浜市牛久保西地区における住民と大学生による「お庭の生き物調査」の実施効果

○横田樹広(東京都市大学環境学部)・矢部和美(ミドリ安全)

【座長:小倉亜紗美】

11:30 A-16 自然倫理学の諸問題 ―ジープの「具体倫理学」によせて―

飛田満(目白大学社会学部)

11:45 A-17 環境課題の体系的分類

森谷昭一(森谷工房環境教育部)

12:00 A-18 信頼の基盤をかたちづくるもの ―科学における「外的」な真理と「内的」な道徳

柿沼美穂(国立環境研究所地球環境研究センター)

<B会場:32D 教室>

【座長:伊藤良栄】

09:00 B-8 塩ストレスがフダンソウのベタシアニン含有量に及ぼす影響

○箭柏聖(東京農業大学大学院)・堤沙央里・岡澤寿晃・大島宏行・

加藤拓・前田良之(東京農業大学生物応用化学科)

09:15 B-9 トマトの長期育苗セル成型苗が定植後の生育・品質に及ぼす影響

五十嵐大造(東京農業大学短期大学部)・○四條紗詠(東京農業大学農学部)・

篠原卓・吉田沙樹(東京農業大学短期大学部)

09:30 B-10 港北ニュータウンの緑道周辺におけるチョウ類相とバタフライガーデン創出効果の変化

○横田樹広(東京都市大学環境学部)・鈴木綾菜(三井生命)

09:45 B-11 帷子川流域における雨水調整池および排水区域を単位とした生態空間形成可能性の検討
○河本陸・横田樹広（東京都市大学環境学部）

【座長：桜井良】

10:15 B-12 スリランカにおけるコーヒー栽培農家の持続可能性についての検討
小倉亜紗美（広島大学平和科学研究センター）

10:30 B-13 インドネシアの熱帯林における非木材林産物としてのヤシ砂糖の支援に関する実証研究
—日本での販路拡大にむけた商品開発企画—

○増田瑛里沙・浮谷 菜・佐藤 輝（フェリス学院大学国際交流学部）・
矢田 誠・田儀耕司（（公社）日本環境教育フォーラム国際事業部）

10:45 B-14 中国における大気汚染と環境 NGO・環境ガバナンス —情報公開・対話の模索—
知足章宏（京都大学学際融合教育研究推進センター）

11:00 B-15 「無理のある」温泉エネルギー開発の現状と課題
○阿部博光（別府大学国際経営学部）・友成真一（早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科）

【座長：伊藤章夫】

11:30 B-16 沖永良部島における湧水地を用いた ESD 実践とその後の課題
○萩原豪（高崎商科大学）・元木理寿（常磐大学）・野村卓（北海道教育大学釧路校）

11:45 B-17 ESD を活用した上州と三陸を結ぶ被災地支援活動と地域連携活動
—高崎商科大学における学生サークル「チームたんぽぽ」の活動—

○萩原豪・豊田正明（高崎商科大学）

12:00 B-18 SDGs の取り組みについて

天谷和夫（元群馬大学）

12:15 B-19 自動給水栓の配水特性

○伊藤良栄（三重大学大学院生物資源学研究科）・河合研治（元三重大学生物資源学部）・
加治佐隆光・近藤雅秋（三重大学大学院生物資源学研究科）

< C会場：32G 教室 >

【座長：藤野裕弘】

09:00 C-9 兵庫県内河川上流で分離された大腸菌およびサルモネラ菌の遺伝子学的検討
○北元憲利・加藤陽二（兵庫県立大学環境人間学部）

09:15 C-10 地下水の理化学的類似性による汚染源の究明と経時変動に関する研究
秋元宥紀・水野寿洋（東京都市大学環境情報学部）・○田中健太・
中澤諭由・三上萌衣子・咸泳植（東京都市大学環境学部）

09:30 C-11 多摩川の堰と下水処理水が水質に及ぼす影響に関する研究
金森慶悟・佐藤啓瑛（東京都市大学環境情報学部）・○倉持宗次郎・
齋藤孝平・咸泳植（東京都市大学環境学部）

09:45 C-12 相模湖における地球水文化学的な水質評価と水質保全に関する研究
桑島航汰（東京都市大学環境情報学部）・平沢知也・○咸泳植（東京都市大学環境学部）

【座長：前田良之】

- 10:15 C-13 インドネシアの泥炭湿地におけるアブラヤシ植林と森林火災・健康被害
○武本行正・高橋正昭（四日市大学環境情報学部）・伊藤薫（四日市看護医療大学）・
竹内佐智恵（三重大学医学部看護学科）
- 10:30 C-14 中国内蒙古自治区阿拉善乾燥地の水質における一考察
○加治木友貴・久我俊介・見城祐介・咸泳植（東京都市大学環境学部）
- 10:45 C-15 中国内蒙古自治区阿拉善盟における塩類集積層の理化学性の解明
○久我俊介・見城祐介・加治木友貴・咸泳植（東京都市大学環境学部）
- 11:00 C-16 中国内蒙古自治区阿拉善盟の塩類集積層における土壌改良材の添加実験
○松本翔太・榮一誠・咸泳植（東京都市大学環境学部）

<ポスター発表>

- 12:45 P-1 四日市市・鎌谷川の水質汚濁について
竹内佐智恵（三重大学医学部）・○武本行正・高橋正昭・大八木麻希（四日市大学環境情報学部）・周佳・
宮岡邦任（三重大学教育学部）・伊藤薫（四日市看護医療大学）・寺澤爵典（三重県環境保全事業団）
- 12:45 P-2 横浜市の貯水池の放流水が都市河川に及ぼす影響の水文化化学的なアプローチ
高橋侑資・千葉直樹・○山崎優輝・咸泳植（東京都市大学環境学部）
- 12:45 P-3 東京都周辺の公園緑地におけるシチズンサイエンスの展開
○倉本宣・三島らすな（明治大学農学部）
- 13:00 P-4 葛西臨海公園におけるウラギクをめぐるシチズンサイエンスの展開
○三島らすな・倉本宣（明治大学農学部）
- 13:00 P-5 春植物ニリンソウの分布特性と夏季における植生環境
○大塚勇哉・倉本宣（明治大学農学部）
- 13:15 P-6 西表島におけるカンムリワシの水田環境の利用
○晝間さよこ（東海大学大学院人間環境学研究科）・水谷晃（東海大学沖縄地域研究センター）・
藤野裕弘（東海大学教養学部）・河野裕美（東海大学沖縄地域研究センター）
- 13:15 P-7 東京都環境保全地域・小野路の谷戸水田の農法管理による水生生物相の比較
○藤井大介（東京都市大学）・向井康夫（金沢大学環日本海域環境研究センター）・
佐野真吾・吉崎真司・小堀洋美（東京都市大学）

<自主企画セッション> 13:30~15:30

A 会場 K-1 地域協働型再生可能エネルギー導入推進のためのガバナンスの構築

座長：平岡俊一（北海道教育大学釧路校）

B 会場 K-2 NO₂月間計による簡易測定の新たな市民運動の展開

座長：栗屋かよ子（元四日市大学）

【座長：前田良之】

- 10:15 C-13 インドネシアの泥炭湿地におけるアブラヤシ植林と森林火災・健康被害
○武本行正・高橋正昭（四日市大学環境情報学部）・伊藤薫（四日市看護医療大学）・
竹内佐智恵（三重大学医学部看護学科）
- 10:30 C-14 中国内蒙古自治区阿拉善乾燥地の水質における一考察
○加治木友貴・久我俊介・見城祐介・咸泳植（東京都市大学環境学部）
- 10:45 C-15 中国内蒙古自治区阿拉善盟における塩類集積層の理化学性の解明
○久我俊介・見城祐介・加治木友貴・咸泳植（東京都市大学環境学部）
- 11:00 C-16 中国内蒙古自治区阿拉善盟の塩類集積層における土壌改良材の添加実験
○松本翔太・榮一誠・咸泳植（東京都市大学環境学部）

<ポスター発表>

- 12:45 P-1 四日市市・鎌谷川の水質汚濁について
竹内佐智恵（三重大学医学部）・○武本行正・高橋正昭・大八木麻希（四日市大学環境情報学部）・周佳・
宮岡邦任（三重大学教育学部）・伊藤薫（四日市看護医療大学）・寺澤爵典（三重県環境保全事業団）
- 12:45 P-2 横浜市の貯水池の放流水が都市河川に及ぼす影響の水文化化学的なアプローチ
高橋侑資・千葉直樹・○山崎優輝・咸泳植（東京都市大学環境学部）
- 12:45 P-3 東京都周辺の公園緑地におけるシチズンサイエンスの展開
○倉本宣・三島らすな（明治大学農学部）
- 13:00 P-4 葛西臨海公園におけるウラギクをめぐるシチズンサイエンスの展開
○三島らすな・倉本宣（明治大学農学部）
- 13:00 P-5 春植物ニリンソウの分布特性と夏季における植生環境
○大塚勇哉・倉本宣（明治大学農学部）
- 13:15 P-6 西表島におけるカンムリワシの水田環境の利用
○晝間さよこ（東海大学大学院人間環境学研究科）・水谷晃（東海大学沖縄地域研究センター）・
藤野裕弘（東海大学教養学部）・河野裕美（東海大学沖縄地域研究センター）
- 13:15 P-7 東京都環境保全地域・小野路の谷戸水田の農法管理による水生生物相の比較
○藤井大介（東京都市大学）・向井康夫（金沢大学環日本海域環境研究センター）・
佐野真吾・吉崎真司・小堀洋美（東京都市大学）

<自主企画セッション> 13:30~15:30

- A会場 K-1 地域協働型再生可能エネルギー導入推進のためのガバナンスの構築
座長：平岡俊一（北海道教育大学釧路校）
- B会場 K-2 NO₂月間計による簡易測定の新たな市民運動の展開
座長：栗屋かよ子（元四日市大学）

[illegible]

7

領収書

菅野浩孝

様

No. _____

¥500

但 講演料と12, 研修料と12

2016 年 7 月 31 日 上記の金額、正に領収いたしました

内訳 _____

〒270-0163

流山市南流山6-29-1

南流山寺番街2-214

税抜金額 ¥500

消費税額等(8%) _____

流山子育てネット

収 入

印 紙

平成28年

7月31日(日)

13:30~15:30 (開場 13:00)

流山市生涯学習センター (流山エルス)

C401 大会議室 会費 / 500円 予約不要

流山子育てネット
主催講演

地域で支える 子どもの発達障害

— 親・地域・施設・行政の役割 —

文部科学省により 2012 年に全国の公立小中学校で約 5 万人を対象にした調査結果で、「発達障害の可能性のある」とされた児童生徒の割合は 6.5% です。一クラスに 2 人程度は発達障害の傾向があるということになります。

家族は、全ての障害において受容など子の成長によって様々な壁に出会います。その壁は地域から孤立する一因となります。障害がある子もいない子も、「どの子も見守られる街流山」になるために地域が担う役割とは何でしょうか。基調講演・パネルディスカッションを通し、そのヒントを探ります。

地域の
ネットワークが
切れ目のない
支援を生む

第1部

海津 敦子さん 基調講演

「発達に遅れのある子の親になる」著者
現文京区議会議員



第2部

流山の現状と課題を知る パネルディスカッション

当事者の親 ×

わらしこ育育園
古谷 潤長

NPO 流山エルス Japan
吉田 雅幸

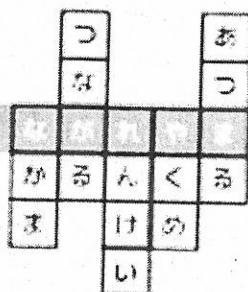
主催：流山子育てネット

URL: <http://nagareyama-kosodate.org>

Eメール: info@nagareyama-kosodate.org

「地域の子どもを支援するネットワークで、子育てをもっと楽に！」

私たちは「どの子も見守られる街、流山」を目的に
流山市内の子育て支援関係者や関係団体で構成され
地域の子育て課題に取り組んでいる団体です



鰯ヶ崎→参宮橋 2018年02月17日10:30到着

09:04発→10:21着 1時間17分(乗車1時間3分)



乗換: 2回

39.1km

現金優先: 760円

定期券 通勤: 1か月 25,660円 / 3か月 73,140円 / 6か月 134,710円

09:04	鰯ヶ崎	乗車位置: 前[2両]
3駅	流鉄流山線・馬橋行	170円
09:11着 09:16発	馬橋	乗車位置: 中/後[10両]
23駅	J R常磐線・代々木上原行 1番線発→2番線着	460円
10:09着 10:18発	代々木上原	
2駅	小田急小田原線・新宿行 4番線発→2番線着	130円
10:21	参宮橋	

参宮橋→鰐ヶ崎 2018年02月19日17:30到着

15:56発→17:18着 1時間22分(乗車1時間8分)



乗換: 2回

39.1km

現金優先: 760円

定期券 通勤: 1か月 25,660円 / 3か月 73,140円 / 6か月 134,710円

15:56	参宮橋	乗車位置: 中/後[6両] 中/後[8両] 中/後[10両]
2駅	小田急小田原線・本厚木行 1番線発→1番線着	130円
16:00着 16:04発	代々木上原	乗車位置: 中/後[10両]
23駅	東京メトロ千代田線・我孫子行 3番線発→2番線着	460円
17:00着 17:10発	馬橋	
3駅	流鉄流山線・流山行 1・2番線発	170円
17:18	鰐ヶ崎	

領 収 書

菅野 浩孝 様

¥20,000円

但し 平成28年度青少年育成アドバイザー養成講習会参加費として

上記の金額正に受領いたしました

発行日：平成29年2月17日

事務局：愛媛県宇和島市三間町是能202-40 谷本治方

全日本青少年育成アドバイザー連合会

会長 山本

邦彦

平成28年度
青少年育成アドバイザー養成講習会
(全日本講習会)



(昨年度の養成講習会グループワークの様子：愛知県青年会館)

- ◇期 日 平成29年2月17日(金)・18日(土)・19日(日)
- ◇会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1)
- ◇主 催 全日本青少年育成アドバイザー連合会
- ◇協 力 全国青少年育成県民会議連合会
- ◇主 管 青少年育成アドバイザー東京会
- ◇後 援 内閣府政策統括官(共生社会政策担当)、独立行政法人国立青少年教育振興機構、一般社団法人全国社会教育委員連合会、特定非営利活動法人生涯学習まちづくり協会

開催概要

地域の子どもは地域で育てよう 平成28年度青少年育成アドバイザー養成講習会

1 趣 旨 今日、少子高齢化、高度情報通信化、経済のグローバル化、格差の増大など目立ち始め、青少年においても、規範意識の低下、問題行動の多様化、社会性の未熟、親子関係の希薄化、虐待や携帯ネット被害の増加、ニート・引きこもりなど自立できない若者など様々な問題が生じ、新しい青少年育成が課題となっています。そこで、全国に呼び掛け青少年の心身の発達過程を理解し、その健やかな成長と自立を支援するための専門的な知識や技術を学び、地域における日常的な各種青少年育成活動の中核となる指導者を養成します。

2 対象者 ①青少年の育成指導・教育・支援等、幅広く青少年に関わる活動や仕事をしている人
②青少年指導者としての基礎知識や今日の青少年を理解する手掛かりを学びたい人
③住んでいる地域をいきいきとさせる手がかりや相談・助言について学びたい人

3 開催の背景

青少年育成アドバイザーの生みの親である（社）青少年育成国民会議が平成21年に解散し、地域の青少年育成国民運動の担い手の青少年育成アドバイザーの養成ができなくなりました。

そのため、全日本青少年育成アドバイザー連合会が自ら養成しようとするものであります。

変化する社会や価値観が多様化するなかで青少年育成指導者のあり方や役割が複雑化かつ専門化し、今日的な指導性が課題となっています。

今回、全日本青少年育成アドバイザー連合会主催、青少年育成アドバイザー東京会主管で内閣府政策統括官（共生社会政策担当）や全国青少年育成県民会議連合会などのご支援をいただきながら青少年育成アドバイザー養成講習会を開催することとしました。

4 めざす方向

青少年育成アドバイザーは、将来を担う青少年が社会の一員としての自覚を高め、逞しく生きる力を育むため、青少年の地域活動を支援すると共に、健全な育成に相應しい社会環境の醸成に努めることを目指し次の役割を担う。

- ① 「子どもが伸びるチャンスを活かす運動」の提唱・推進を図ること。
- ② 青少年育成都道府県民会議を始め市町村青少年育成組織を支援し運営基盤づくりや青少年問題に関心の高い町づくり・国づくりに力を注ぐこと。
- ③ 青少年育成活動組織にかかわり計画、準備、調整、参加者の募集などの、プログラムの実施に関わること。
- ④ その他、育成課題解決のための地域連携活動の推進を図ること。

5 青少年育成アドバイザーの認定

(1) この講習会の修了者には修了証を発行いたします。

(2) この講習会終了後から 1 ヶ月以内に、小論文（1,000 字～1,200 字）2 編（テーマ「これからどんな青少年育成活動をおこなっていくか」「この講習会で学び感じたこと」）と青少年育成アドバイザー認定申請書（自己紹介）を所定用紙に記入し全日本青少年育成アドバイザー連合会認定委員会事務局に送付すること。

(3) 青少年育成アドバイザー認定は、主催者の認定委員会が①入門コース修了②全日本コース修了③小論文④青少年育成アドバイザー認定申請書を勘案し青少年育成アドバイザーとしてふさわしい方を全日本青少年育成アドバイザー連合会長名で認定し認定証を発行いたします。但し、入門コース講座に参加できなかった方は、後日主催者が指定する補講（詳細は受講者に連絡）を受けていただきます。

6 その他

①青少年育成アドバイザー認定後は各県アドバイザー会に加入でき、さまざまな青少年育成活動に参加できます。

②この講座は青少年育成アドバイザーのフォローアップ研修を兼ねています。

【青少年育成アドバイザーと全日本青少年育成アドバイザー連合会とは】

青少年育成アドバイザーは、青少年育成活動の分野において専門的知識及び経験を有する青少年育成指導者で、（旧）社団法人青少年育成国民会議が昭和 53 年から平成 20 年まで「青少年指導者のための通信教育」で、一定の課程を経て認定した者と、平成 23 年度から全日本青少年育成アドバイザー連合会が行う後継者養成事業に参加し一定の課程を経て認定した方々です。

全国で合わせて 4,110 名の方々が認定され、全国各地において青少年の健全育成や多様な地域活動に参画していますが、高齢化や育成環境の変貌の中で活動されている方は年々減ってきています。

全日本青少年育成アドバイザー連合会は都道府県青少年育成アドバイザー会をまとめる全国組織で平成 9 年 9 月に発足し、現在会員数は 1,300 名。事業として育成課題解決の全国研究集会や国・県及び市町村へ育成環境改善の提案、平成 23 年度から青少年育成アドバイザー養成講習（既に 99 名の認定）などを行っています。

事務局は愛媛県宇和島市三間町是能 202-40 谷本 治 宅にあります。

<10:50~11:00 移動 >

11:00~11:40 全体会⑪

グループワークで課題解決策を立案したものを模造紙で発表し、講師の先生からアドバイスをいただき、明日からのアクションを明確にします。

コーディネーター 山崎 政和 (全日本青少年育成アドバイザー連合会副会長)
講師 萩原 元昭 (群馬大学名誉教授)
下田 太一 (NPO 法人青少年メディア研究協会理事長)

11:40~12:00 閉講式

修了証の交付 全日本青少年育成アドバイザー連合会会長 山本 邦彦

今後の予定の説明 全日本青少年育成アドバイザー連合会後継者養成委員会
委員長 宇野 晃

閉講のことは 全日本青少年育成アドバイザー連合会副会長 伊藤 順子

※閉講式後に各県アドバイザー代表より今後の予定の説明があります(県により異なります)

講師等プロフィール(講義順)

さくらがわ ひろみ 櫻 川 博 三	内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付青少年企画担当主査
はぎわら もとあき 萩 原 元 昭	東京教育大学教育学部教育学科卒。現在、群馬大学名誉教授、日本環境福祉学会理事。東大・京大・阪大・広大・東京教育大学院講師、九州大学・東京家政大学大学院客員教授・青少年育成国民会議中央委員を歴任。日本保育学会常任編集委員会委員長、日本教育社会学会理事、日本社会教育学会名誉教授。著書に「子どもの参画—青少年参画活動支援の方法」「多文化保育論」「やさしい教育学原論」「幼時教育の社会学」など多数。平成24・25・27年度全日本青少年育成アドバイザー連合会(略:全日本アド連)養成講習会講師。平成26年度内閣府の「青少年育成に携わるボランティアの活動状況に関する調査」の企画分析委員会座長。平成26年度から全日本アド連の「青少年育成アドバイザーを支援する有識者会議」委員。
やまもと くにひこ 山 本 邦 彦 (法名 邦道)	鳥取県三朝町役場に奉職し平成16年退職する。平成16年から24年まで三朝町教育委員、同教育委員会委員長を歴任した。平成56年6月(社)青少年育成国民会議指導者養成事業の第1期生として青少年育成アドバイザーとなる。平成15年8月に鳥取県青少年育成アドバイザー協議会会長となり、「ありがとう100回運動」や「青少年育成に関心を持つ町づくり」を主導し現在に至る。平成27年6月から中国・四国青少年育成アドバイザー連合会及び全日本青少年育成アドバイザー連合会会長。

しばさき たけひろ 柴 崎 武 宏	東京理科大学理学部卒、日本カウンセリングアカデミー卒業、埼玉県立高校校長を退職後、埼玉大学、東洋大学、東京家政学院の講師を歴任。東京家政学院カウンセラー、さいたま市スクールカウンセラー、埼玉県青少年育成アドバイザー会理事、さいたま交流分析研究会長、日本学校教育相談学会（埼玉県支部理事長・教育カウンセラー・スーパーバイザー）・日本教育カウンセラー埼玉支部（顧問・上級教育カウンセラー）・スクールカウンセリング推進協議会（JGCA 認定ガイダンスカウンセラー）・日本教育カウンセラー学会会員。地域では少年補導員や保護司など務めている。
ひさだ くにあき 久 田 邦 明	1950 年、愛知県生まれ。静岡大学を卒業後、東大研究生、日本社会教育学会理事、社団法人神奈川県青少年協会理事、神奈川県青少年問題協議会委員などをへて、現在、神奈川大学、東京学芸大学の兼任講師とし社会教育主事講座や市町村行政の社会教育のあり方などを担当。平成23・25年度青少年育成アドバイザー養成講習会講師。平成26年著書に「考える思想」「子どもと若者の居場所」「生涯学習論」などがある。
しもだ たいち 下 田 太 一	ビジネス関係でアメリカ留学後、子どもの安心インターネット利用を考え啓発活動を行う両親の影響を受けて、「ネット時代の生き方を考える」を主たるテーマとして研究。子どもたちのネット活用や弊害、情報化社会における新たな生き方、ケータイ社会など、独自の研究に基づいた啓発・講演活動を実践中。青少年メディア協会事業部長を経て、現在はNPO法人青少年メディア研究協会理事長及び合同会社ロジカルキット代表。
ふくどめ つよし 福 留 強	聖徳大学名誉教授、聖徳大学生涯学習研究所所長。国立鹿児島大学卒業。国立社会教育研究所教務課長、文部省社会教育官、九州女子大学生涯学習研究センター所長等を歴任。全国生涯学習まちづくり研究会の結成等、生涯学習まちづくりブームの仕掛け人として知られる。全国の自治体に呼びかけて、まちづくりボランティアとして創年運動、子どもをほめよう研究会やまちづくりコーディネーター制度を提唱している。
おまた かずよし 小 俣 和 義	青山学院大学教育人間科学部心理学科教授 臨床心理士。青山学院大学文学研究科心理学専攻博士前期課程修了。精神科臨床（常勤）、大学学生相談非常勤カウンセラーなどの臨床実践に携わり、2001 年青山学院大学に就任。専任講師、助教授（准教授）を経て、2011 年より現職。2011 年に東日本大震災心理支援センター運営委員となり、被災地宮城県での心理支援活動に携わる。現在、日本臨床心理士会/災害対策構想班協力委員、外来精神医療学会編集委員長などを務めている。 受賞：日本心理臨床学会奨励賞（2002）、青山学院学術褒賞（2007） 主著：「発達臨床からみた心の教育相談」（共著、ミネルヴァ書房、2003）、「臨床心理学入門事典」（分担執筆、至文堂、2005）、「親子面接のすすめ方」（単著、金剛出版、2006）、「こころのケアの基本」（編著、北樹出版、2013）、「被災地のこころと向き合って」（分担執筆、エリート情報社、2016）などがある。

◇主催者参加役員

会 長 山本 邦彦 (中国・四国ブロック)	理 事 峠 テル子 (東海・北陸ブロック)
副会長 山崎 政和 (関東・甲信越ブロック)	事務局長 谷本 治 (中国・四国ブロック)
副会長 伊藤 順子 (東北・北海道ブロック)	事務局次長 近藤 修 (中国・四国ブロック)
副会長 稲積 重雪 (東海北陸ブロック)	監 事 宮後 弘満 (近畿ブロック)
副会長 松田 正己 (近畿ブロック)	監 事 山本 又三 (関東・甲信越ブロック)
	講習会実行委員長 宇野 晃 (東海・北陸ブロック)

◇養成講習会運営体制 (既青少年育成アドバイザー)

役 職	担 当 者
総括(事故・防災担当兼)	◎山本 邦彦 ○山本又三
全体事務管理	谷本 治 宇野 晃 (会計責任者兼) 配島 裕美
センター担当	近藤 修 配島 裕美 谷本 治
受付・会計係	配島 裕美 井上 紗世子 間宮 由美 近藤 修
来賓・講師係	山本 邦彦 山崎 政和
開閉講式司会	谷本 治
講義司会係	間宮 由美
会場設営係	近藤 修 光岡 正和 村野 政章
映像機器係	光岡 正和 宇野 晃
グループ担当	第1グループ 伊藤 順子 芝 和子 第2グループ 峠 テル子 村野 政章 第3グループ1 松田 正己 間宮 由美 第3グループ2 宮後 弘満 西上 洋治 第3グループ3 山崎 政和 近藤 修
全体会担当	山崎 政和
宿泊・食事係	配島 裕美 近藤 修 光岡 正和 北園 笑子 稲積 重雪 山本 又三
会場案内係	山本 又三 小林 勇治
グループ助言	萩原 元昭 小俣 和義 福留 強 下田 太一
記録・写真係	稲積 重雪 配島 裕美 宇野 晃
交流会担当	小林 勇治 宇野 晃 配島 裕美 村上 新一 松下 秀也
自由交換会係	谷本 治 間宮 由美
後継者養成委員	宇野 晃 (委員長) 伊藤 順子 谷本 治 山本 邦彦

※ 連絡先:谷本治 090-8692-9182 宇野晃 090-6571-5955

広報費
(広報費(個人紙分)発行に要する経費)

NO.

年月日	適用項目	金額	領収書番号	備考
H28.4.28	広報費(個人)	54,000	11	議会レポート再印刷代(108,000円)
H28.4.29	広報費(個人)	360	12	ポスティング者への郵送代(720円)
H28.5.6	広報費(個人)	103	13	ポスティング者への郵送代(205円)
H28.5.8	広報費(個人)	103	14	ポスティング者への郵送代(205円)
H28.5.10	広報費(個人)	70,200	15	議会レポート作成/印刷代(140,400円)
H28.5.29	広報費(個人)	4,018	16	宛名ラベル代(8,035円)
H28.5.30	広報費(個人)	7,491	17	郵送代(14,981円)
H28.6.1	広報費(個人)	4,536	18	郵送代(9,072円)
H28.6.16	広報費(個人)	140	19	郵送代(280円)
H28.11.19	広報費(個人)	180	21	ポスティング者への郵送代(360円)
H28.12.13	広報費(個人)	4,001	22	宛名ラベル代(8,002円)
H29.1.10	広報費(個人)	14,035	23	郵送代(28,070円)
H29.1.10	広報費(個人)	1,058	24	郵送代(2,116円)
H29.2.6	広報費(個人)	41	25	郵送代(82円)
H29.3.26	広報費(個人)	113,400	28	議会レポート作成/印刷代(226,800円)
H29.3.30	広報費(個人)	45,900	29	議会レポート再印刷代(91,800円)
計		319,566		

No.

会社名 株式会社 R S K
代表取締役 野口 隆亮
〒 125 - 0042
住所 東京都葛飾区金町4丁目7番5号
電話/FAX 043-245-4441

(消費税込)

[illegible]

今こそ「教育」と「福祉」そして「財政健全」へ！

**教育は国家百年の大計！
異論反論にも耳を傾け、知恵を集めて
よりよい教育内容へ！**

流山市議会議員（無所属）

かんのひろたか



No.14

〓月議会にて一般質問を実施！

今議会では、市民の皆様から頂いた声を行政に大きく三点（①教育行政について、②障がい者福祉について、③市職員組合について）、再質問も含め全部で約30問について一般質問致しました。

※一部を掲載しております。詳しい詳細等は市議会議事録及び、市議会事務局にお問い合わせ下さい。

教育行政について

平成27年4月1日に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、総合教育会議が全ての自治体に設置される事となったが、その現状について当局の見解を問う。

質問

総合教育会議においては、有識者を加えることが出来るとされているが、有識者を加える考えはあるのか。

答弁

今後実施される総合教育会議が専門性を必要とする事案が発生した場合は、有識者を加えたいと考えています。又、菅野議員ご指摘の通り、いじめ問題など児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生ずる恐れがあると見込まれる場合等の緊急性が生じた場合は直ちに実施し対応にあたります。

再質問

教育大綱を策定する事とされているが、流山市の総合教育会議でどのような議論がなされ策定に至ったのか。ご見解をお聞かせ下さい。

答弁

10月15日に開催された第2回総合教育会議では、市長と教育委員会とで、学校教育においては「生きる力」を育むという理念、生涯学習においては生きがいを育む生涯学習の推進と文化の創造を目指すという、教育の基本的理念や目標が一致していることを確認し、その基本的理念や目標を述べた、教育振興基本計画の第1章及び第2章を教育大綱とする方針を決定した後、市民参加条例に基づく手続きを実施しました。

教育は国家百年の大計と言われます。急ぎ過ぎてつまずいて影響をこうむるのは子ども達です。異論や反論にも耳を傾け、知恵を集めてよりよき制度、よりよき教育内容にしていく必要があります。教育の成果は、目の前の学力が上がって一喜一憂するものではなく、将来振り返ってみて、その時に受けた教育が本当によかったと思えるのかどうかです。教育委員会への質問は改めてしたいと思います。

流山市敬老金支給の一部が変更されます。

私が主張してきた政策「市政のやりくり」を本市では取り入れ、財政健全を維持しながら長期的な福祉サービスを持続させる為に市では市民の皆様の家庭と同じでやりくりしています。

今後は、激増する高齢者人口や倍増する介護給付費に対応する為に、国費、県費等を最大限に活用し、現金給付の敬老祝金事業を改正して、その費用を「元気な高齢者を増やしていく」方策として高齢者福祉サービスへ充当する事になりました。

○今後の高齢者福祉の状況

- ・平成37年には、団塊の世代が75歳の後期高齢者に達する人口が、現在の1.7倍になる。
- ・高齢者人口の増加に伴い介護・医療費等の社会保障費は激増し現状の高齢者福祉サービスを維持する財源確保は困難である。
- ・介護保険財政は今後倍増していく。



平成27年(2015年) 9,610,000千円 → 平成37年(2025年) 18,026,000千円(約1.9倍の増額)

- ・特に高齢者福祉サービスのうち、特定の対象者に現金を給付している敬老祝金支給事業対象者の大半は介護認定者である。(88歳以上の介護認定約74%)

(1) 敬老祝金改正内容

年 齢	改正前	改正後
88歳(米寿)	2万円	1万円
99歳(白寿)	3万円	廃止
改正前は100歳以上の方 改正後は100歳の方	5万円	5万円

(2) 削減予定額(現行制度と改正後の差額)

	現行制度	改正後	削減額
平成28年度	15,340千円	6,280千円	9,060千円
平成29年度	17,150千円	7,190千円	9,960千円
平成30年度	17,410千円	7,120千円	10,290千円
平成31年度	19,030千円	7,690千円	11,340千円
平成32年度	19,490千円	8,020千円	11,470千円

※流山市総合計画人口推計より試算

敬老祝金として支給するのではなく、
削減額分を高齢者サービスに充てる

そこで、今後の高齢者サービスを転換していく為に、現金給付の敬老祝金支給事業を改正し、その費用を新たな事業に展開していく事になりました。

高齢者の活動場所の充実(高齢者ふれあいの家の充実など)

1. 高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるよう支援する事業の充実
(介護予防教室を身近な場所で実施、認知症状を抱えた場合でも地域で暮らし続けられるよう専門医による早期の対策を充実、等々)
2. 後の更なる高齢者福祉サービスを展開していく。

議員報酬アップに反対!

本市では、上記の様に敬老祝金の一部を削減し直接、福祉サービスに充てる事となりました。今回は県に合わせ(人事院勧告に伴う)議員も報酬を上げるという議案が提出されました。
※否決された場合、報酬増額はありません。

しかし、私たち議員も流山市に住んでいる住人であり、市民サービスを享受しているだけではなく、報酬増加分(議員28名×4年分)に相当する約240万円をうまく使えば、かねてから要望がある甲状腺エコー検査費用に充てることができるのではないかという思いもありました。

「市民に負担を強いるだけではなく、議員自ら身を切る姿勢を見せなければならない」

以上の理由から、議員報酬を上げることに反対を致しました。議員になった頃の初心に立ち返り、流山市民の為に働くという志を貫きたい。

領収書

毎度ありがとうございます

南野

様

[販売]

レターパックライト (360円)
360円 2枚 ¥720

小 計 ¥720

課税計 ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥720

△ 合計 ¥720
□ お預り金額 ¥720

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2016年 4月29日 12:16
担当: [redacted]
発行No. 160429J5736 端N54箱01
連絡先: 横浜中央郵便局
TEL: 045-461-1431

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

12

$720 \div 2 = 360$

4月

13

14

領収書

毎度ありがとうございます

苗野

様

[別納引受]	
第一種定形外	111.0g
@205	1通 ¥205

小 計	¥205

郵便物引受合計通数	1通
課税計	¥205
(内消費税等	¥15)
非課税計	¥0

△計	¥205
合計	
お預り金額	¥10,000
おつり	¥9,795

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2016年 5月 6日 13:19
担当：[REDACTED]
発行No.160506A4175 端N01箱01
連絡先：横浜汐見台郵便局
TEL:045-752-3917

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

$$205 \text{円} \div 2 = 102.5 \rightarrow 103 \text{円}$$

領収書

毎度ありがとうございます

苗野

様

[別納引受]	
第一種定形外	103.0g
@205	1通 ¥205

小 計	¥205

郵便物引受合計通数	1通
課税計	¥205
(内消費税等	¥15)
非課税計	¥0

△計	¥205
合計	
お預り金額	¥500
おつり	¥295

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2016年 5月 8日 13:48
担当：[REDACTED]
発行No.160508A7721 端N56箱07
連絡先：横浜中央郵便局
TEL:045-461-1431

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

$$205 \text{円} \div 2 = 102.5 \rightarrow 103 \text{円}$$

5A-①

No.

流山市議会 菅野浩考 様

会社名 株式会社 RSK
代表取締役 野口 隆亮
〒 125 - 0042
住所 東京都港区金町4丁目7番5号
電話/FAX 043-245-4411

下記の通り領収いたしました。

領收金額 ￥140,400-

(消費税込)



品名	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	備考
商品名 / 商品仕様 部数 出荷日 金額 (単価) チラシ・フライヤー チラシ・フライヤー A4 両面 カラー 光沢紙(コート) 薄 手 : 73kg 折り加工: 折り加 工 20,000部 受付日確定後 7日以内 ¥100,000 ¥5.0 注文内容: 商品: ¥100,000 注文金額: ¥100,000	20,000	1	5.0	100,000	議会レポート
作成費	1	1	30,000	30,000	
			小計	130,000	
			消費税 (8 %)	10,400	
			合 計 金 額	140,400	



KANNO PRESS

かんのひろたか 議会レポート

発行：菅野浩考（無所属）
流山市議会
流山市平和台1丁目1-1 第1庁舎4階
TEL 04-7150-6099 FAX 04-7150-2863

今こそ「教育」と「福祉」そして「財政健全」へ！

「障害者差別解消法」が施行！

一般質問で指摘し、流山市では「障害者差別
解消法に伴う職員要領」を早期に策定！

流山市議会議員（無所属）

かんのひろたか

No.15



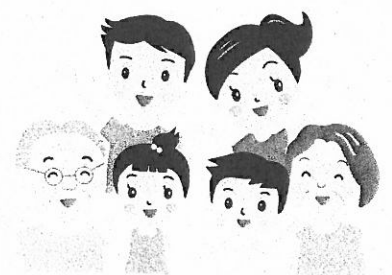
一般質問で指摘！！「障害者差別解消法」施行に伴う本市の積極的な歩み寄りを促す。

障害者差別解消法が施行されました。障害を理由に不利な扱いをしないだけでなく、個々人の障害特性に対する「合理的配慮」を行政や企業に義務づけたところが重要。とかく横並びの協調性が重視される社会に息苦しさを感じる人は多いはず。障がい者だけでなく誰もが個性を認め合える社会にする為この法律を生かしていくべきです。

表面上、障がい者を一般の人と区別して不利に扱わないというだけでは、真の平等にならない場合が多い。例えば、車いすの学生が一般の学生と分け隔てなく入学を認められても、校舎にエレベーターがなければ、2階以上の教室から閉め出されているのと同じ。市役所の窓口で目や耳の不自由な人が手話通訳や点訳の資料なしで説明されても、十分に理解できないことが多い。こうした場合に学校や行政に対して過重な負担にならない範囲で、補助的な情報手段を求めることができる。これが合理的配慮です。同時に施行される改正障害者雇用促進法でも合理的配慮が企業についても努力義務とされた。

課題は、相談や紛争解決の体制が不十分なこと。法務局や労働局など国の出先機関や教育委員会、警察、弁護士会などが連携する「障害者差別解消支援地域協議会」の設置が同法で規定された。都道府県は8割以上が4月に設置する予定ですが、市区町村は2割程度にとどまっているという。流山市でも私の一般質問に於いて本格的準備に動き始めた。障がい者からの要求が高まり、事務負担も増すことを警戒する自治体は多い。だが、内閣府が実施したモデル事業では、同地域協議会の円滑な運営によって障がい者からの苦情が減り、行政の事務負担も軽減される例も示された。誰もが暮らしやすい社会を実現するため、本市でも前向きに取り組むべきです。障がい者を特別視しない社会がゴール。本市では、まず7月に職員対応要領が出来上がる。「超高齢化社会で親の介護をする人も増える。皆何らかの困難を抱えていることを前提に社会をつくる時代になる。

この新法は、意識転換の好機になると思う。
私の一般質問を受け流山市では「障害者差別解消法に伴う流山市職員要領」を策定し公表した。



私が提唱している「市政のやりくり」を市では取り入れ新しい財源を捻出しています。新しく財源を捻出し、それを子育てや高齢者や障がい者などの施策に充てています。民間と同じように限りある財源をしっかり活用・運用し、一つでも多くの市民サービスやご要望の実現をしています。市政はまさに市の経営です。

音響ホール整備方法を徹底比較!!

多額の税金を投じて音楽ホール整備を進める浦安市とは対照的に 市有地と民間資金を徹底活用する事で「自治体負担ゼロ」の音楽ホール整備に取り組む流山市の手法に国(政府)と全国自治体から注目が集まっています。



流山市	比較項目	浦安市
ゼロ	建設費	50億のうち20億を市が負担
ゼロ	賃借料	30年で50億(60年=100億以上)
ゼロ(民間事業者が負担)	運営コスト	毎年2億円を市が負担
1,200万円/年(事業者⇒流山市)	地代収入	ゼロ
市有地	建設地の所有形態	格安で民間に譲渡(市長専決)
国と全国自治体が注目	注目度	現時点では市内のみ
なし(逆に3.6億円の市収入)	市民負担(30年間累計)	115億円
なし(逆に6.0億円の市収入)	市民負担(50年間累計)	145億円

流山市のように市民参加型の行政運営に取り組む自治体では、事業計画の段階から「街のことはみんなで決める」手法を採用(検討)するケースが浸透。

- ① 複数案＋各事業費＋長所短所を具体的に提示(民間では当たり前)
- ② 各案について市民(地域)・識者を交え比較検討
- ③ A: 意見集約可 ⇒ 議会採決で決定 B: 賛否に大きな隔たり ⇒ 住民投票
- ④ ③のBでは各種選挙と一緒に住民投票 ⇒ 住民が意思表示＋選挙投票率アップ

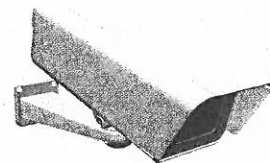
※この①～④については流山市だけでなく全国自治体で定着しています。

今後も市政のやりくり・市民参加型の市政運営を提言しながら、様々なお考えをお持ちの市民の皆さまの幅広い意見を市政に反映出来る様に努めます。

議会でも長い物に巻かれずに、採決時は「是々非々」を貫いてまいります!

地域からの要望が実現!! 安心安全な地域を守るため警察と協議を重ね防犯カメラを設置!

兼ねてから各自治会や地元地域の皆様から要望があった防犯カメラについて、市職員にお力添え頂き警察と協議を重ねてまいりました。この度、設置する事で警察と行政間で纏まりましたので報告致します。設置場所等については警察が捜査や犯罪、事故などの抑止力に一番効果的な場所を選定し警察が設置します。(愛友会病院前×1台、鰯ヶ崎団地内×3台、駒木台内×1台)



kinko's

On Demand Solutions

横浜駅西口店
神奈川県横浜市西区北幸1-11-11
NOF横浜西口ビル1F
045-322-3377

南野

毎度ご利用ありがとうございます
またのご来店をお待ちしています

店No:0013510
2016年05月29日(日)

レシNo:0002
14時04分

令頁可又言正

20 宛名基本料 500円 ¥4,700
22 宛名印字 500円 101件~ ¥2,740
@10.00×274点

小計 275点 ¥7,440
(外税対象額 ¥7,440)
合計 ¥8,035
(内、消費税等 ¥595)
現金 ¥10,055
お釣り ¥2,020

上記正に領収いたしました。

◆◆◆お見積りいたします◆◆◆

コピーや出力、製本やパネル加工等
ご用途に合わせてご提案いたします
お気軽にスタッフまでご相談下さい

<保管上のお願い>

財布等に入れ保管戴く場合、
印刷面を内側に折り返し保管
して下さい。

レシートNo:09932
担:300140

$$8,035 \div 2 = 4,017.5$$

$$\rightarrow 4,018$$

領収書

毎度ありがとうございます

南野

様

[別納引受]

第一種定形 21.0g
@82 25通 ¥2,050

小計 ¥2,050

区内特別基(定) 21.0g
@67 193通 ¥12,931

小計 ¥12,931

郵便物引受合計通数 218通
課税計 ¥14,981
(内消費税等 ¥1,109)
非課税計 ¥0

合計 ¥14,981
お預り金額 ¥15,000
おつり ¥19

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時:2016年 5月30日 18:20
担当: [redacted]
発行No.160530A7030 端N61箱11
連絡先: 流山郵便局
TEL:04-7155-7117

郵便局からのお知らせ



ご注意
ください!

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

$$14,981 \div 2 = 7,490.5$$

$$\rightarrow 7,491$$

領収書

毎度ありがとうございます

おひ

様

[別納引受]	
区内特別基 (定)	21.0g
@72 126通	¥9,072
小 計	¥9,072
郵便物引受合計通数	126通
課税計	¥9,072
(内消費税等	¥672)
非課税計	¥0
△計	¥9,072
合計	¥10,000
お預り金額	¥928
おつり	

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2016年 6月 1日 15:47
担当: [redacted]
発行No. 160601A1696 端N25箱01
連絡先: 流山平和台郵便局
TEL: 04-7158-4760

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

$$9,072 \text{円} \div 2 = 4,536 \text{円}$$

領収書

毎度ありがとうございます

おひ

様

[別納引受]	
第一種定形外	51.5g
@140 2通	¥280
小 計	¥280
郵便物引受合計通数	2通
課税計	¥280
(内消費税等	¥20)
非課税計	¥0
△計	¥280
合計	¥500
お預り金額	¥220
おつり	

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2016年 6月16日 16:35
担当: [redacted]
発行No. 160616A2220 端N03箱01
連絡先: 横浜駅西口郵便局
TEL: 045-321-6969

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

$$280 \text{円} \div 2 = 140 \text{円}$$

21

領収書

毎度ありがとうございます

田中様

様

[販売]
レターパックライト (360円)
360円 1枚 ¥360

小 計 ¥360

課税計 ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥360

△ 合計 ¥360
□ お預り金額 ¥360

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2016年11月19日 10:51
担当：[redacted]
発行No. 161119J9537 端N56箱07
連絡先：横浜中央郵便局
TEL: 045-461-1431

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

360円 ÷ 2 = 180円

kinko's

On Demand Solutions

22

秋葉原店
東京都千代田区神田松永町4-1
ラウンドクロス秋葉原1F
03-5297-5561

苗圃. 株

毎度ご利用ありがとうございます
またのご来店をお待ちしています

店No:0012310 レジNo:0002
2016年12月13日(火) 16時25分

令真以又言正

20 宛名基本料 5A"ll	¥4,700
22 宛名印字 5A"ll 101件~	¥2,710
@10.00 x 271点	

小計 272点	¥7,410
(外税対象額)	¥7,410)
合計	¥8,002
(内、消費税等	¥592)
現金	¥10,002
お釣り	¥2,000

上記正に領収いたしました。

◆◆◆お見積りいたします◆◆◆

コピーや出力、製本やパネル加工等
ご用途に合わせてご提案いたします
お気軽にスタッフまでご相談下さい

<保管上のお願い>

財布等に入れ保管戴く場合、
印刷面を内側に折り返し保管
して下さい。



レシートNo:82713
担:115552

$$8,002 \text{円} \div 2 = 4,001 \text{円}$$

12月

領収書

毎度ありがとうございます

南野

様

[別納引受]	
区内特別基 (定)	26.5g
@82 321通	¥26,322
小 計	¥26,322
第一種定形	26.5g
@92 19通	¥1,748
小 計	¥1,748
郵便物引受合計通数	340通
課税計	¥28,070
(内消費税等	¥2,079)
非課税計	¥0
合計	¥28,070
お預り 現金	¥200
お預り 切手	¥27,880
おつり	¥10

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2017年 1月10日 18:10
担当: [redacted]
発行No. 170110A3285 端N60箱11
連絡先: 流山郵便局
TEL: 04-7155-7117

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

28,070円 - 200円 = 14,035円

領収書

毎度ありがとうございます

南野

様

[別納引受]	
第一種定形	29.5g
@92 23通	¥2,116
小 計	¥2,116
郵便物引受合計通数	23通
課税計	¥2,116
(内消費税等	¥156)
非課税計	¥0
合計	¥2,116
お預り金額	¥10,206
おつり	¥8,090

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2017年 1月12日 16:57
担当: [redacted]
発行No. 170112A2373 端N53箱04
連絡先: 横浜中央郵便局
TEL: 045-461-1431

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

2,116円 ÷ 2 = 1,058円

領収書

毎度ありがとうございます

商

様

25

[証紙切手引受]		
第一種定形		13.5g
@82	1通	¥82
小 計		¥82
郵便物引受合計通数		1通
課税計		¥82
(内消費税等		¥6)
非課税計		¥0
△計		¥02
□計		¥02
お預り金額		¥82

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年 2月 6日 12:09
担当：[REDACTED]
発行No. 170206A7812 端N53箱01
連絡先：横浜汐見台郵便局
TEL:045-752-3917

郵便局からのお知らせ



**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

82円 ÷ 2 = 41円

No.

流山市議会 菅野浩考 様

下記の通り領収いたしました。

領收金額 ¥226.800-

(消費税込)



品名	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
商品名 / 商品仕様 部数 出荷日 金額 (単価) チラシ・フライヤー チラシ・フライヤー A3 両面 カラー 光沢紙(コート) 薄手 : 73kg 折り加工: 折り加工 工 20,000部 受付日確定後 7日以内 ¥160,000 ¥8.0	20,000	1	8.0	160,000	議会レポート
注文内容: 商品: ¥160,000 注文金額: ¥160,000					
作成費A3(A4×2)				50,000	
小計					210,000
消費税 (8 %)					16,800
合 計 金 額					226,800

KANNO PRESS

議会レポート(議会3.6.9.12 月閉会後発行)

【お問い合わせ】流山市議会事務局／〒270-0192 流山市平和台1-1-1 第一庁舎4階

☎ 04-7150-6099 FAX 04-7150-2863

流山市議会議員 無所属

かんのひろたか

厳しく指摘!一般質問。

- ①外見からは分からない障害に対して周知させる「ヘルプマーク」普及について
- ②本市の障がい者(児)の親亡き後の対策について
- ③本市の教育行政について ④本市の成年後見制度について

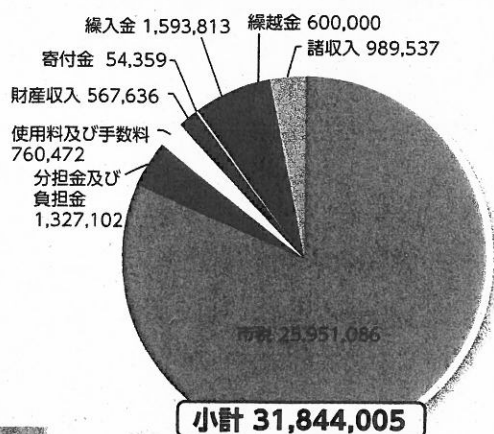
平成29年度一般会計予算審査

井崎市政に数点の指摘をして賛成!

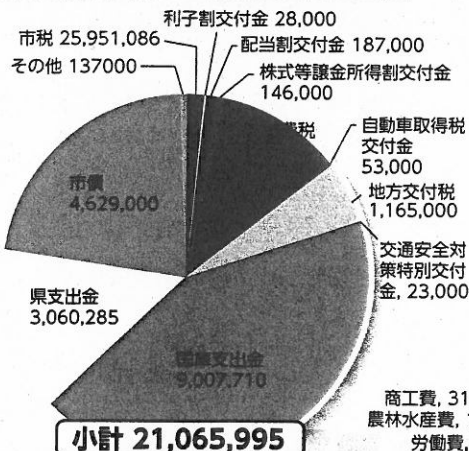
毎年3月に行われる定例議会では、本年4月から3月までの予算について審議致します。その中で新事業や事業の見直し、費用の増減など年間どのくらいの税金を使うのか4日間かけて正副予算委員長の委員会運営のもと審議いたします。市民の声や地域の要望など、市議会では予算委員会でも毎年20～30項目の要望がされ市は優先順位をつけ、新たに予算に盛り込みますが、今年は全部で19項目の内、市民福祉の向上において「高齢者福祉施策」と「障害者福祉施策」が前代未聞0項目となっています。40歳以上の市民に介護保健など毎年費用の負担をお願いしているにも関わらず、介護が必要な人が適切な介護サービスを受けられるように支える仕組みで、要介護者がサービスを受け、主たる介護者となる家族の負担を軽減させるものです。こういった高齢者施策並びに障害者施策もまだまだ本市の最大課題のはずです。これは、平成29年度予算審査特別委員会の運営上における正副予算委員長の責任問題です。

① 自主財源(単位:千円)

歳入 52,910,000 (① + ②)

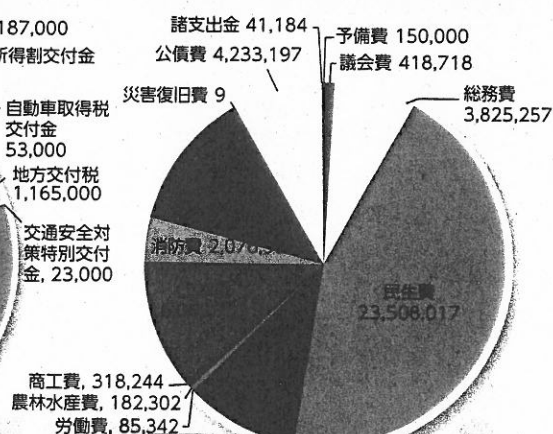


② 依存財源(単位:千円)



内訳(単位:千円)

歳出 ▲52,910,000



社、そして財政健全。

平成29年度3月(第一回)定例議会

1

外見からは分からない障害に対して周知する「ヘルプマーク」普及について

実現！
注目！

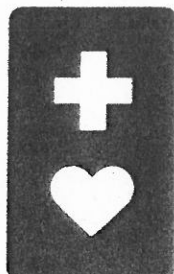
質問

外見からは障害があると分かり難い義足や人工関節、内部障害や妊娠初期の方など周囲に援助を求め易い様に東京都で全国統一マークとして「ヘルプマーク」を作成した。本市でも普及を率先して取り組むべきだがどうか。

答弁

議員ご指摘の通りです。障害への理解を求める啓発活動としても効果があり意義があるものと考えます。まず「広報ながれやま」を活用しPRさせていただきます。又、つくばエクスプレスや流山電鉄・グリーンバス・公共施設などに掲示するよう関係機関と調整します。更に市民講座やイベントを開催し、障害者福祉に対する啓発活動を市あげて実施し応援してまいります。

私の質問後、市よりT×X線
主要駅に周知させるポスターを
掲載するよう要請し実現。

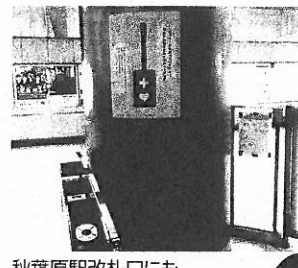


ヘルプマーク



読売新聞H29.3.17掲載

ヘルプ見たら手助けを



秋葉原駅改札口にも
周知ポスターが掲示される。

2

本市の障がい者(児)の親亡き後の対策について

質問

障がいがある子を持つ親は、さまざまな悩みを持ちながらも、懸命に生きています。苦労の中にも喜びや幸せを感じています。そのような親が、常に持ち続けている共通の不安といえば、「親亡き後、この子はどのように生きていくくれるのか」。この不安は、親の年齢が増すにつれて大きくなっていくものです。本市では親亡き後の対策として「きずなノート」を活用してみてもどうか。

答弁

障害を持った子の親からは、障害福祉サービスは昔に比べ充実してきており、今後は、福祉手当等の現金給付から、サービス給付の充実を目指して欲しい旨のご意見を頂いています。今後、グループホームの整備、在宅障害者が引き続き地域の中で生活を送ることができるよう、就労訓練や生活介護などの日中活動の場の充実に取り組んでいきたいと考えています。又、議員ご提案の親の思いや障害者本人の将来の希望を書き留めることができる「きずなノート」は、大変有意義なものと考え流山市障害者団体連絡協議会へ市から提案します。

他、再質問含め26問の一般質問をしています。
議会事務局議事録並びに録画中継をご覧ください。

厳しく指摘!一般質問

今回の一般質問では大きく4点にわたり質問しました。

他、再質問含め26問の一般質問をしています。

市議会事務局、議事録並びに録画中継をご覧ください。



③ 本市の教育行政について

質問① 児童の通学路安全確保について

質問①

小学校の登下校時では学校安全計画に基づいて、あらゆる事態を想定した点検や対策が求められています。児童は突拍子もない行動を起こすもので、その行動や安全な環境を維持させるのは大人の使命です。各小学校のお守り隊員の高齢化が深刻化しています。今後の担い手がいません。本市で見守りボランティア活動を紹介し募ってはどうか。

答弁

市民の方々の善意により支えられています。今後もPTAや保護者、地域の方々と連携を密に図りながら協力体制を図っていきたいと思います。市の広報での活動紹介などは今後進めていく方向で調整に入りたいと思います。

質問② 子どもの居場所づくりについて

実現!注目!

質問②

学校や保育園、地域など子どもを取り巻く環境化に於いて子ども達の成長に気にかける事は勿論ですが、我が子に愛情を注ぎ育て教育するのは親や家庭の責任です。近年、共働きや核家族化等の理由で帰宅時間が遅く、子どもを一人にさせてしまうケースが増え「子どもの居場所」が必要になってきています。今こそ行政の力が必要です。他市の事例を調査し本市でも取り入れるべきだかどうか。

答弁

議員のご指摘により、学童クラブの運営事業とは別に、夏休みという長期の学校休業日に「子どもの居場所」づくり試行事業を計画致しました。まずは、7月21日～8月10日と8月16日～31日で土日を除く27日間。時間は午前9時～午後3時半まで。昼食は弁当持参、利用保護者から一日1,000円を徴収。元教職員や臨時職員3名の計4名で運営し、学習や読書の時間の他、映画鑑賞や体験学習を行います。南流山小学校・おおたかの森小学校・小山小学校の3校で低学年を対象に試行します。

東京新聞 TOKYO Web



【千葉】
夏休み、学校に「子どもの居場所」 流山市が3校試行

2017年7月18日

流山市は今年度の小学校の夏休みに、保護者が仕事などで帰宅しない児童を対象に、学校を活用した「居場所」の提供を市内3校で試行する。

市には「学童クラブ」があるが、一～三年生や障害のある児童を優先的に受け入れている。児童の下校時にバートを受けるなど、市役所は学童クラブを利用していない保護者から、夏休み中の児童の居場所を求める声が寄せられていた。

期間は七月二十一日～八月十日と、同十六～三十一日で、土日祝日を除く二十七日間。時間は午前九時～午後三時半。元教職員ら現場リーダー一人と臨時職員三人の計四人で運営。学習や読書の時間のほか、映画鑑賞や体験学習も行う。昼食は弁当の持参予定。利用費は一日千円。

「居場所」の試行は、おおたかの森、小山の両小学校と、南流山中学校で実施。両小学校ではそれぞれの児童が、南流山中学校では南流山小の児童が対象。受け入れ児童数はそれぞれ四十人程度を見込んでいた。

市は二〇一七年度予算案に事業費を盛り込み、実施の詳細を検討している。(飯田克彦)

H29.2.10通告し執行部とヒアリング後、
東京新聞H29.2.19掲載

④ 本市の成年後見人制度について

質問

今後、後見人制度の需要を把握し、市民後見人の確保等を進める方策や、後見人による不正を防ぐための方策などを明確に議論するとしているが、行政職・NPOの市民後見人、専門職後見人、医療、金融機関などが連携する、市民後見人連絡会のような機関を設置してはどうか。

答弁

当該計画の中での市の役割を確認し、高齢者支援計画や障害者計画へ成年後見に係るネットワークの位置づけについてしていきたいと思います。



ことについて何なりとお聞かせご相談下さい。

流山市側から提出された議案1号 「平成29年度流山市一般会計予算」に ついては賛成の立場で討論致しました。

平成29年度流山市一般会計歳入歳出予算総額は、529億1千万円で前年度予算額と比べ1億3,500万円、0.3%の増額です。歳入では、自主財源である市税において、個人市民税や固定資産税が増加しており、市税全体で対前年度10億4,576万4千円の増額となっており、これはこれまで流山市が積極的に進めてきた、マーケティング活動やTX沿線整備による人口増加が大きく影響している事によるものと考えます。又、平成29年度の市債発行については、46億2,900万円となり、前年度予算と比べ、12億1,380万円の減額となっており評価致します。次に歳出において民生費で15億3,701万円6千円と大幅な増となり、これは子育て世代の人口増加に伴う、子育て施策に関する経費が大きく増加し、保育園運営委託事業をはじめ、私立保育所整備事業などが大きく増加した事によるもので、必要予算を計上しているものと認識しております。一方、土木費では、事業の進捗に伴い対前年度比9億9,943万5千円の減になった他、教育費では、対前年度比12億2,181万1千円の減額となりました。これも事業の進捗に伴うものであり、南流山小学校やおおたかの森小学校の校舎を増築する事業をはじめ、八木北小学校の校舎改築に伴う基本設計及び実施設計業務、更には、新たな小学校建設に向けた測量業務等を計上しており、必要な社会資本整備に関する予算は、確保出来ているものと考え、これら歳出においても必要な予算を計上しているものと認識しております。

最後に、数点の指摘をさせていただきます。平成29年度予算では、財政調整積立基金から歳入を14億5,203万9千円見込んでおり、これは前年度比4億8,698万2千円の増額となっています。この繰入は、

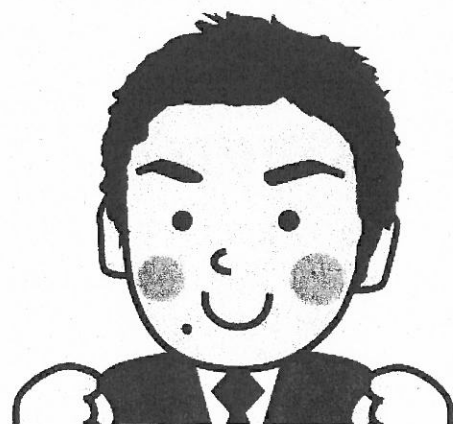


一般質問で厳しく指摘！

子育て世代の増加により急務とされる保育施設の拡充や、市民生活の安心安全の向上の為、様々な施策の実施に要する財源に充てるための取り崩しと理解していますが、各事業の執行段階で、さらに歳出削減努力を行い、経費の削減に努めると共に、歳入においても予定した歳入の確保に努める事により、基金の取り崩しを可能な限り縮小させ、財政調整積立基金の残高に意を払い、今まで以上に健全財政の維持に配慮した厳しい眼で市政運営が図られるよう要望し、賛成と致します。

政務活動費の使途及び 領収書をネットで公開！

昨年末の政務活動費会計責任者会議で、私が「他市での政務活動費使途について公金の使い道や不正な事件があった。近隣市では領収書を公開している。本市でも公金の使い道について疑念を持たれぬよう厳しく対応していかなければならない。市議会ホームページ上に使途と領収書も公開すべきではないか。」と提案し、その後、代表者会議で平成28年度分から公開する事になりました。更に、市民から陳情も出され後押しされる形になりました。(公開は5月より)



No.

流山市議会 菅野浩考 様

会社名 株式会社R-SK
代表取締役 野口 隆光
〒 125 - 0042
住所 東京都葛飾区金町4丁目7番5号
電話/FAX 043-245-4411

領收金額 ￥91,800-

(消費税込)

[illegible]

KANNO PRESS

議会レポート(議会3.6.9.12 月閉会後発行)

【お問い合わせ】流山市議会事務局／〒270-0192 流山市平和台1-1-1 第一庁舎4階

☎ 04-7150-6099 FAX 04-7150-2863

流山市議会議員 無所属

かんのひろたか

厳しく指摘!一般質問。

- ①外見からは分からない障害に対して周知させる「ヘルプマーク」普及について
- ②本市の障がい者(児)の親亡き後の対策について
- ③本市の教育行政について ④本市の成年後見制度について

平成29年度一般会計予算審査

井崎市政に数点の指摘をして賛成!

毎年3月に行われる定例議会では、本年4月から3月までの予算について審議致します。その中で新事業や事業の見直し、費用の増減など年間どのくらいの税金を使うのか4日間かけて正副予算委員長の委員会運営のもと審議いたします。市民の声や地域の要望など、市議会では予算委員会です毎年20～30項目の要望がされ市は優先順位をつけ、新たに予算に盛り込みますが、今年は全部で19項目の内、市民福祉の向上において「高齢者福祉施策」と「障害者福祉施策」が前代未聞0項目となっています。40歳以上の市民に介護保健など毎年費用の負担をお願いしているにも関わらず、介護が必要な人が適切な介護サービスを受けられるように支える仕組みで、要介護者がサービスを受け、主たる介護者となる家族の負担を軽減させるものです。こういった高齢者施策並びに障害者施策もまだまだ本市の最大課題のはずです。これは、平成29年度予算審査特別委員会の運営上における正副予算委員長の責任問題です。

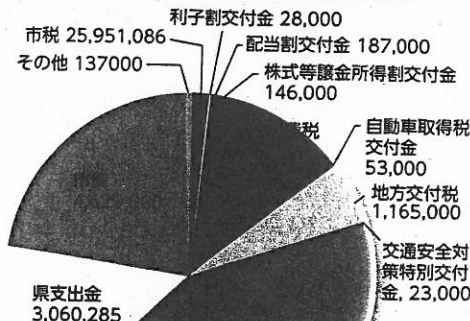
① 自主財源(単位:千円)

歳入 52,910,000 (① + ②)



小計 31,844,005

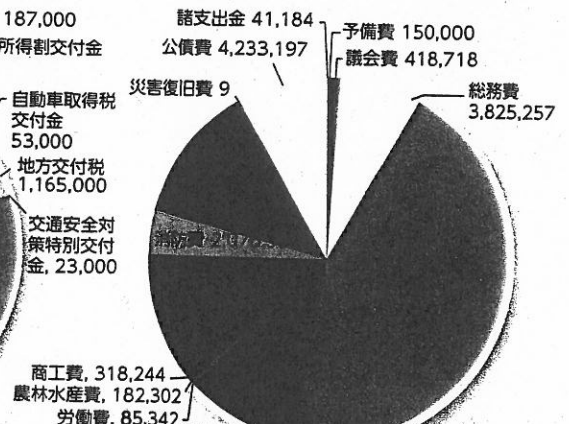
② 依存財源(単位:千円)



小計 21,065,995

内訳(単位:千円)

歳出 ▲52,910,000



止、そして財政健全。

平成29年度3月(第一回)定例議会

① 外見からは分からない障害に対して周知する「ヘルプマーク」普及について

実現!
注目!

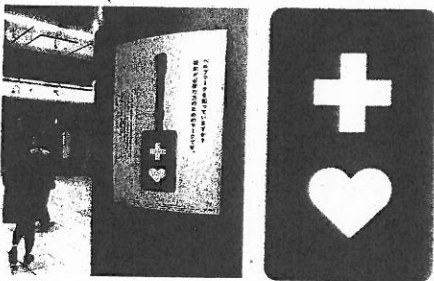
質問

外見からは障害があると分かり難い義足や人工関節、内部障害や妊娠初期の方など周囲に援助を求め易い様に東京都で全国統一マークとして「ヘルプマーク」を作成した。本市でも普及を率先して取り組むべきだがどうか。

答弁

議員ご指摘の通りです。障害への理解を求める啓発活動としても効果があり意義があるものと考えます。まず「広報ながれやま」を活用しPRさせていただきます。又、つくばエクスプレスや流山電鉄・グリーンバス・公共施設などに掲示するよう関係機関と調整します。更に市民講座やイベントを開催し、障害者福祉に対しての啓発活動を市あげて実施し応援してまいります。

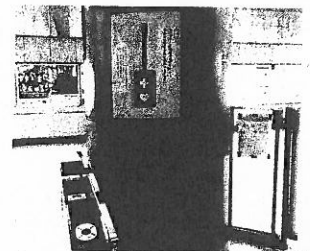
私の質問後、市よりT・X線
主要駅に周知させるポスターを
掲載するよう要請し実現。



ヘルプマーク



読売新聞H29.3.17掲載



秋葉原駅改札口にも
周知ポスターが掲示される。

② 本市の障がい者(児)の親亡き後の対策について

質問

障がいがある子を持つ親は、さまざまな悩みを持ちながらも、懸命に生きています。苦労の中にも喜びや幸せを感じています。そのような親が、常に持ち続けている共通の不安といえば、「親亡き後、この子はどのように生きていってくれるのか」。この不安は、親の年齢が増すにつれて大きくなっていくものです。本市では親亡き後の対策として「きずなノート」を活用してみてもどうか。

答弁

障害を持った子の親からは、障害福祉サービスは昔に比べ充実してきており、今後は、福祉手当等の現金給付から、サービス給付の充実を目指して欲しい旨のご意見を頂いています。今後、グループホームの整備、在宅障害者が引き続き地域の中で生活を送ることができるよう、就労訓練や生活介護などの日中活動の場の充実に取組んでいきたいと考えています。又、議員ご提案の親の思いや障害者本人の将来の希望を書き留めることができる「きずなノート」は、大変有意義なものと考え流山市障害者団体連絡協議会へ市から提案します。

他、再質問含め26問の一般質問をしています。
議会事務局議事録並びに録画中継をご覧ください。

厳しく指摘!一般質問

今回の一般質問では大きく4点にわたり質問しました。

他、再質問を含め26問の一般質問をしています。

市議会事務局、議事録並びに録画中継をご覧ください。



③ 本市の教育行政について

質問① 児童の通学路安全確保について

質問①

小学校の登下校時では学校安全計画に基づいて、あらゆる事態を想定した点検や対策が求められています。児童は突拍子もない行動を起こすもので、その行動や安全な環境を維持させるのは大人の使命です。各小学校のお守り隊員の高齢化が深刻化しています。今後の担い手がいません。本市で見守りボランティア活動を紹介し募ってはどうか。

答弁

市民の方々の善意により支えられています。今後もPTAや保護者、地域の方々と連携を密に図りながら協力体制を図っていきたいと思います。市の広報での活動紹介などは今後進めていく方向で調整に入りたいと思います。

質問② 子どもの居場所づくりについて

実現!注目!

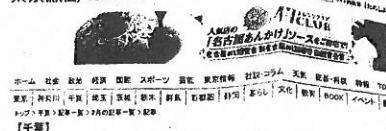
質問②

学校や保育園、地域など子どもを取り巻く環境化に於いて子ども達の成長に気にかける事は勿論ですが、我が子に愛情を注ぎ育て教育するのは親や家庭の責任です。近年、共働きや核家族化等の理由で帰宅時間が遅く、子どもを一人にさせてしまうケースが増え「子どもの居場所」が必要になってきています。今こそ行政の力が必要です。他市の事例を調査し本市でも取り入れるべきだがどうか。

答弁

議員のご指摘により、学童クラブの運営事業とは別に、夏休みという長期の学校休業日に「子どもの居場所」づくり試行事業を計画致しました。まずは、7月21日～8月10日と8月16日～31日で土日を除く27日間。時間は午前9時～午後3時半まで。昼食は弁当持参、利用保護者から一日1,000円を徴収。元教職員や臨時職員3名の計4名で運営し、学習や読書の時間の他、映画鑑賞や体験学習を行います。南流山小学校・おおたかの森小学校・小山小学校の3校で低学年を対象に試行します。

東京新聞 TOKYO Web



夏休み、学校に「子どもの居場所」 流山市が3校試行

2017年7月14日

流山市は今年度の小学校の夏休みに、保護者が仕事などで家にいない児童を対象に、学校を活用した「居場所」の提供を市内3校で試行する。

市には「学童クラブ」があるが、一～三年生や障害のある児童を優先的に受け入れている。児童の下校時にバスを待てるなど、普段は学童クラブを利用していない保護者から、夏休み中の児童の居場所を求める声が寄せられていた。

期間は七月二十一日～八月十日と、同十六～三十一日で、土日祝日を除く二十七日間。時間は午前九時～午後三時半。元教職員や臨時職員三人の計四人で運営、学習や読書の時間のほか、映画鑑賞や体験学習も行う。昼食は弁当持参。利用費は一日千円。

「居場所」の試行は、おおたかの森、小山の両小学校と、南流山中学校で実施。両小学校ではそれぞれの児童が、南流山中学校では南流山小の児童が対象。受け入れ児童数はそれぞれ四十人程度を見込んでいる。

市は二〇一七年度予算案に事業費を盛り込み、実施の詳細を検討している。(飯田友子)

H29.2.10通告し執行部とヒアリング後、
東京新聞H29.2.19掲載

④ 本市の成年後見人制度について

質問

今後、後見人制度の需要を把握し、市民後見人の確保等を進める方策や、後見人による不正を防ぐための方策などを明確に議論するとしているが、行政職・NPOの市民後見人、専門職後見人、医療、金融機関などが連携する、市民後見人連絡会のような機関を設置してはどうか。

答弁

当該計画の中での市の役割を確認し、高齢者支援計画や障害者計画へ成年後見に係るネットワークの位置づけについてしていきたいと思います。

ことについて何なりとお聞かせご相談下さい。

流山市側から提出された議案1号 「平成29年度流山市一般会計予算」に ついては賛成の立場で討論致しました。

平成29年度流山市一般会計歳入歳出予算総額は、529億1千万円で前年度予算額と比べ1億3,500万円、0.3%の増額です。歳入では、自主財源である市税において、個人市民税や固定資産税が増加しており、市税全体で対前年度10億4,576万4千円の増額となっており、これはこれまで流山市が積極的に進めてきた、マーケティング活動やTX沿線整備による人口増加が大きく影響している事によるものと考えます。又、平成29年度の市債発行については、46億2,900万円となり、前年度予算と比べ、12億1,380万円の減額となっており評価致します。次に歳出において民生費で15億3,701万円6千円と大幅な増となり、これは子育て世代の人口増加に伴う、子育て施策に関する経費が大きく増加し、保育園運営委託事業をはじめ、私立保育所整備事業などが大きく増加した事によるもので、必要予算を計上しているものと認識しております。一方、土木費では、事業の進捗に伴い対前年度比9億9,943万5千円の減になった他、教育費では、対前年度比12億2,181万1千円の減額となりました。これも事業の進捗に伴うものであり、南流山小学校やおおたかの森小学校の校舎を増築する事業をはじめ、八木北小学校の校舎改築に伴う基本設計及び実施設計業務、更には、新たな小学校建設に向けた測量業務等を計上しており、必要な社会資本整備に関する予算は、確保出来ているものと考え、これら歳出においても必要な予算を計上しているものと認識しております。

最後に、数点の指摘をさせていただきます。平成29年度予算では、財政調整積立基金から歳入を14億5,203万9千円見込んでおり、これは前年度比4億8,698万2千円の増額となっています。この繰入は、

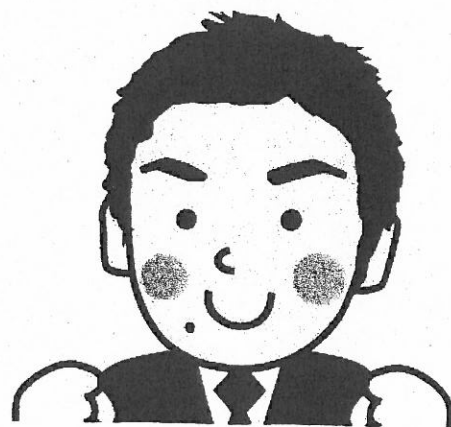


一般質問で厳しく指摘！

子育て世代の増加により急務とされる保育施設の拡充や、市民生活の安心安全の向上の為、様々な施策の実施に要する財源に充てるための取り崩しと理解していますが、各事業の執行段階で、さらに歳出削減努力を行い、経費の削減に努めると共に、歳入においても予定した歳入の確保に努める事により、基金の取り崩しを可能な限り縮小させ、財政調整積立基金の残高に意を払い、今まで以上に健全財政の維持に配慮した厳しい眼で市政運営が図られるよう要望し、賛成と致します。

政務活動費の使途及び 領収書をネットで公開！

昨年末の政務活動費会計責任者会議で、私が「他市での政務活動費使途について公金の使い道や不正な事件があった。近隣市では領収書を公開している。本市でも公金の使い道について疑念を持たれぬよう厳しく対応していかなければならない。市議会ホームページ上に使途と領収書も公開すべきではないか。」と提案し、その後、代表者会議で平成28年度分から公開する事になりました。更に、市民から陳情も出され後押しされる形になりました。(公開は5月より)



資料作成費

年月日	適用項目	金額	領収書番号	備考
H28,11,4	資料作成費	2,350	30	コピー代
H28,12,13	資料作成費	279	31	コピー代
H29,2,14	資料作成費	160	32	コピー代
H29,3,12	資料作成費	20	33	コピー代
H29,3,12	資料作成費	60	34	コピー代
H29,3,13	資料作成費	70	35	コピー代
H29,3,21	資料作成費	13,370	36	コピー代
計		16,309		

領 収 書			
(住所・氏名) 納入者	〒		
	議員 菅野 浩考 様		
納入金種別 (摘要)		金 額	
複写機使用料 (0 5)		2,350 円	
()			
合 計		2,350	
上記の金額を領収しました。			
主管課名		議会事務局	
28 年度	一般 会計	番 号	年 月 日
			領 収 印
			

30

コピー使用料請求内訳書

平成28年10月24日

菅野 浩考 様

流山市議会事務局長 倉井 操

月	使用枚数	単価 (用紙代含む)	コピー代
	枚	円	円
4	21	5	105
5	389	5	1,945
6	50	5	250
7	3	5	15
8	0	5	0
9	7	5	35
合 計	470	5	2,350

kinko's

On Demand Solutions

秋葉原店
東京都千代田区神田松永町4-1
ラウンドクロス秋葉原1F
03-5297-5561

苗野

毎度ご利用ありがとうございます
またのご来店をお待ちしています

店No:0012310 レジNo:0002
2016年12月13日(火) 16時30分

令頁又言正

11 1177-7777 BWK- (ウ) (内)¥279
@9.00×31点

小計 31点 ¥279
合計 ¥279
(内、消費税等 ¥20)
現金 ¥300
お釣り ¥21

上記正に領収いたしました。

◆◆◆お見積りいたします◆◆◆
コピーや出力、製本やパネル加工等
ご用途に合わせてご提案いたします
お気軽にスタッフまでご相談下さい

<保管上のお願い>

財布等に入れ保管頂く場合、
印刷面を内側に折り返し保管
して下さい。



レシートNo:82717

担:114279

FamilyMart

32

南流山四丁目店
千葉県流山市南流山4丁目1-10
電話:04-7178-8110

領収証

2017年 2月14日 (火) 16:07

苗野

様

合計 ¥160-
(内消費税等 ¥11)

但し、プリント代として
上記正に領収いたしました

<本証取扱い上のお願い>
財布・手帳等に入れ保管頂く場合、
印刷面を内側に折って保管をお願い
いたします。

管理番号: 2502853X 00017207

33

セブン-イレブン

京急ST横浜中央改札店
神奈川県横浜市西区高島2-16-1
1 京急横浜駅構内
電話: 045-442-2626 北-#1

2017年03月12日(日) 13:37

領収書

苗野

¥20

(内消費税等 ¥1)

但し コピー代として

上記正に領収いたしました

2017年03月12日

内訳
現金支払額 ¥20

本票を保管頂く場合は、印刷面を
内側に折り、保管をお願い致します

34

セブン-イレブン

京急ST横浜中央改札店
神奈川県横浜市西区高島2-16-1
1 京急横浜駅構内
電話: 045-442-2626 北-#1

2017年03月12日(日) 13:40

領収書

苗野

¥60

(内消費税等 ¥4)

但し プリント代として

上記正に領収いたしました

2017年03月12日

内訳
現金支払額 ¥60

本票を保管頂く場合は、印刷面を
内側に折り、保管をお願い致します

35

セブン-イレブン

千代田鍛冶町2丁目店
東京都千代田区鍛冶町2丁目9番8号
電話: 03-3253-2715 北-#1

2017年03月13日(月) 18:35

領収書

苗野

¥70

(内消費税等 ¥5)

但し プリント代として

上記正に領収いたしました

2017年03月13日

内訳
現金支払額 ¥70

本票を保管頂く場合は、印刷面を
内側に折り、保管をお願い致します

36

36

領 収 書			
納 入 者 名 義 者	〒		
	議員 菅野 浩考 様		
納入金種別 (摘要)		金 額	
複写機使用料 (0 5)		13,370 円	
()			
合 計		13,370	
上記の金額を領収しました。			
主管課名		議会事務局	
28	一般	番 号	年 月 日
年度	会計		領 収 印
		29. -3. 21.	

コピー使用料請求内訳書

平成29年3月9日

菅野 浩考 様

流山市議会事務局長 倉井 操

月	使用枚数	単価 (用紙代含む)	コピー代
	枚	円	円
10	0	5	0
11	1	5	5
12	1,048	5	5,240
1	1,622	5	8,110
2	3	5	15
3	0	5	0
合 計	2,674	5	13,370